

更新

事業者名	株式会社シャペロン
------	-----------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

食品廃棄物等の有機性廃棄物を原料として活用する機能性食品製造及び再生可能エネルギー事業を推進することで、原料供給者、地域住民、スタッフ等のすべてのステークホルダーが満足できる事業を展開し、持続可能な社会の構築に貢献できる企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	地域で発生した有機性廃棄物の有効活用の計画への盛り込み	計画中のバイオガス発電の原料として利用する熊本県内で発生した廃棄物の割合 2023年40%→2026年90%
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	環境に配慮した工場立地計画の提案	環境に配慮した発電施設の建設提案2023年2件→2026年5件
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	大学生のインターンシップの受け入れ	受け入れ大学生の数 2023年5件→2026年15件

<パートナーシップ>

弊社は熊本県立大学発ベンチャー企業として起業。起業後も熊本県立大学と連携し大学生のインターンシップの受入を継続して行っており、スタッフの学び直しを目的とし熊本県立大学院の博士課程、前期・後期課程へ社会人学生として入学の機会を得て従業員へ提供しスキル向上に努めている。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	【地域で発生した有機性廃棄物の有効活用の計画への盛り込み】 FIT認定取得のおくれによる計画遅れのため未実施	バイオガス発電の原料として利用する熊本県内で発生した廃棄物の割合2020年80%2023年90%	なし
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	【環境に配慮した工場立地計画の提案】 自社で環境影響調査を実施、計画に反映中であり実績は2件となった。	環境に配慮した発電施設及びアミノ酸回収工場の建設提案2020年1件2023年3件	2020年0件→ 2023年2件
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	【大学生のインターンシップの受け入れ】	受け入れ大学生の数 2020年未実施、 2023年10件	受け入れ大学生の数 2020年未実施→ 2022年3件、 2023年5件

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。